

平成27年度文部科学省委託

職業実践専門課程の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証

## インストラクショナルデザイン入門 e-ラーニング講座 報告

# 報告の項目

- 1 講座申込の流れと案内
- 2 e-ラーニング プラットフォームの仕様
- 3 e-ラーニング プラットフォームの概要
- 4 申込状況・受講状況

# 1 講座申込みの流れ

受講申込み



受講者

- ①受講者は申込専用画面に必要事項を入力して申込みを行う。
- ②運営事務局に受講者情報がメールで自動送信される。

ログインID・パスワード発行



運営事務局

- ③メールで受取った受講者情報を元にログインIDとパスワードを発行し受講者にメールにて知らせる。  
※原則受講申込みから1日以内に連絡

受講開始



受講者

- ④運営事務局から受信したログインIDとパスワードをもとに学習を開始。

# 1 講座の案内と申込み

- ホームページ案内開始：平成27年12月11日（金）

<http://www.zsenken.or.jp/form-el/index.php>

- 講座の受講開始：平成27年12月15日（火）

※最終調整等の関係で 平成27年12月17日（木）開講



案内ページイメージ (左) 申込ページイメージ (右)

HOME &gt; インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座

会員専用

- ① 概要
- ② 定款
- ③ 役員一覧
- ④ 部会の組織

インストラクショナル  
デザイン講座

中堅教員編

担当講師育成講座

トピックス/コラム

平成26年度  
職業実践専門課程等を通じた  
専修学校の質保証・  
向上の推進事業

「人」や「教育機関」、  
「企業」の成長を応援  
EDUCE  
株式会社 エデュースホールディングス

## インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座とは

平成27年度文部科学省委託「職業実践専門課程の推進を担う教員養成研修モデルの開発・実証」の「実践的教育課程の企画手法と学習者主体の授業計画」ができる研修モデルの実践および普及事業として、全国5会場で開催された『インストラクショナルデザイン講座』（新任教員編）の事前学習として用意された入門e-ラーニング講座です。

入門e-ラーニング講座の目的は以下の二つです。

- ①『インストラクショナルデザイン講座』（新任教員編）を受講するために必要な用語や考え方を覚えて説明することができる。
- ②説明ができなくても知識を問う問題で適切なものを選ぶことができる。

受講可能期間	平成27年12月15日（火）～平成28年2月29日（月）
想定学習時間	5時間
定員	500人（残り 437人：2015年12月17日時点）

## 目標

- あいまいな学習目標を3つの基準で考え明確にすることができる。
- 課題分析を行う手順と分析の種類を覚えて、学習課題の領域に適切な分析手法を選ぶことができる。
- 課題分析からシラバスを作成する手順を説明することができる。
- 学習者を評価するツールを複数挙げるることができる。
- コマシラバスをカニエの9教授事象の考え方で作成するという手順を説明することができる。
- 学習者の習得程度によって教育の評価を行うという手順を説明できる。
- インストラクショナルデザインの考え方で改善されたコマシラバスと改善前のコマシラバスを比較して、どこが改善されたか挙げるができる。

## 特徴

- インストラクショナルデザイン講座（新任教員編）の研修の前提となる知識を学ぶことができる。
- 新任教員を主人公にしたストーリー形式の学習スタイルで飽きにくく親しみやすい構成。
- 章末テストにより、各章ごとに理解度を確認しながら先に進むことができる。
- 最後に用意された「修了テスト」を全問正解することで修了証が発行される。

構成	1.インストラクショナルデザインの概要 2.目標設定 3.課題分析 4.学習者の評価 5.授業計画（コマシラバスの作成） 6.授業の評価
お問合せ先	株式会社ウイネット e-manabi事務局 e-mail:e-manabi@wenet-inc.com TEL.025-246-9172 担当 田中/加藤

## お申込みから受講までの流れ

お申込みについて	e-ラーニング講座の受講は「受講お申込みページ」からお申込みください。（電話・窓口等でのお申込みは行っておりません。） ご受講にはインターネットが利用できる環境（パソコン、タブレット型端末、スマートフォン等）およびメールアドレスが必須です。
受講までの流れ	①「受講お申込みページ」にて学校名、氏名、メールアドレス等必要事項を入力してください。 ②「確認画面」にて入力内容を確認後、お申込みボタンを押していただき手続き完了となります。 ③手続き完了画面が表示されます。1日以内（土日祝日を除く）にご登録いただいたメールアドレスにご利用開始のご案内メールを送信いたします。
ご請求並びにお支払いについて	【インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座】 平成27年12月15日（火）～平成28年2月29日（月）実施分につきましては、 <b>無料</b> でご受講いただけます。
その他	<b>受講可能期間は平成28年2月29日（月）までです。</b> 講座に用意されている「修了テスト」を全問正解することで修了となります。修了の際、修了証が画面に表示されます。 なお、受講期間中であれば、受講修了後であっても何度でも視聴いただけます。

お申込みはこちら

HOME > インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座

🔒 会員専用

- ① 概要
- ② 定款
- ③ 役員一覧
- ④ 部会の組織

インストラクショナル  
デザイン講座

▶ 中堅教員編

▶ 担当講師育成講座

トピックス/コラム

お申込みフォーム - インストラクショナルデザイン入門e-ラーニング講座

学校名	<input style="width: 90%;" type="text"/> <small>※学校名は漢字、ひらがな、カタカナは全角での入力をお願い致します。</small>	
受講者名	姓 <input style="width: 40%;" type="text"/>	名 <input style="width: 40%;" type="text"/>
受講者フリガナ	セイ <input style="width: 40%;" type="text"/>	メイ <input style="width: 40%;" type="text"/>
メールアドレス	<input style="width: 90%;" type="text"/>	
所属学科 (属性)	ビジネス ▼ <span style="font-size: 2em;">→</span>	

入力内容を確認

> [「プライバシーポリシー」について](#)

ビジネス

- 簿記・経理
- コンピュータ
- マルチメディア
- デザイン
- 建築・CAD
- 自動車・機械
- リハ・看護
- その他医療系
- 福祉・保育
- 観光・ホテル
- エアライン
- 公務員
- 美容・エステ
- 調理・製菓
- ペット
- 日本語科
- その他

▲ PAGE TOP

## 2

# プラットフォームの仕様

※青の網掛けが今回の講座で主に使用している機能

## ● 学習者機能

講座	
講義	
テスト	
アンケート	
ドキュメント	
リンク集	
レポート	
集合研修	他
修了証書	
ライブ配信	
ライブ機能	
コミュニティ管理	
掲示板	
コミュニティ	
プロフィール	

## ● 事務局機能

学習管理（運営：事務局）	
講座進捗	
テスト	
アンケート	
ドキュメント	
レポート	
各種ログ	他
連絡管理	
お知らせ	
メール	
スケジュール	他
問い合わせ管理	
サポート管理	
FAQ	

## ユーザー管理

グループ管理	
属性	
業務・スケジュール管理	
スケジュールの登録・一覧	
個人のスケジュールの一覧	
マイスケジュール	他
申し込み管理	
申し込み機能	
クレジット決済機能	
その他の機能	
リンク集	

## 2 プラットフォームの仕様

- Windowsパソコンをはじめ、Mac、タブレットスマートフォンでご利用いただけます。

### ■ OSとブラウザ

OS	ブラウザ
Windows (Vista, 7, 8, 8.1, 10)	Internet Explorer 8、9、10、11 FireFox(最新版)、Chrome(最新版)、Microsoft Edge(最新版)
Mac OS X	Safari(最新版)
iOS 7.0以降	Safari
Android 4.0以降	標準ブラウザ

### ■ その他環境

	動作環境
回線速度	下り : 512kbps以上
	上り : 256kbps以上
CPU	Celeron1GHz以上、またはCore Duo 1.66GHz以上、または上記に相当以上のCPU



## 3

## プラットフォームの概要

## ● トップ画面



※パソコン画面イメージ



※スマートフォン画面イメージ

# 3 プラットフォームの概要

## ● トップ画面



※パソコン画面イメージ

- ① 受講可能な講座一覧を表示。  
( I D入門eラーニング講座、活用事例インタビュー動画)
- ② 学習者の受講状況をコンパクトに表示。
- ③ 事務局からお知らせがある場合に通知。
- ④ 講座の修了期限が迫った場合にアラートで通知。
- ⑤ 事務局から送られたメッセージ等を通知。



### 3 プラットフォームの概要

#### ●コンテンツの詳細（目次）



※パソコン画面イメージ



※スマートフォン画面イメージ

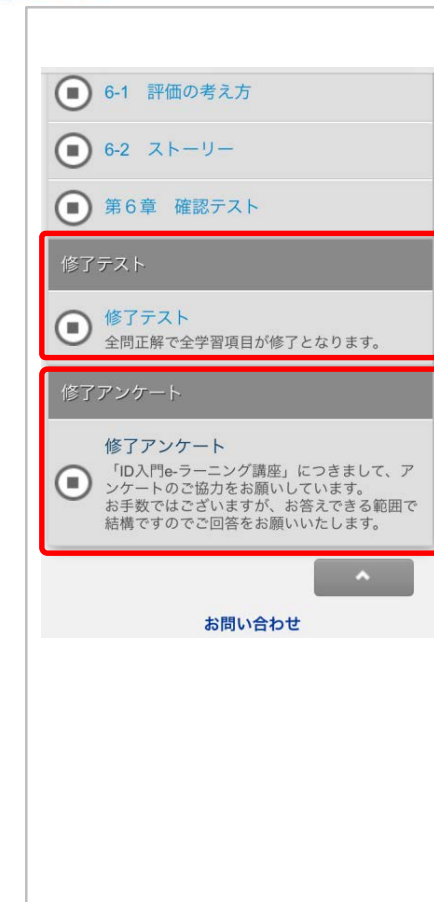
- ①受講状況の詳細を確認可能。
- ②学習は必ず目次の順番通りに進めるよう設定。  
前のコンテンツを再生しないと次のコンテンツの学習に進めない。
- ③各章の最後の「確認テスト」では、全問正解しないと次の章に進めないように設定。

### 3 プラットフォームの概要

#### ●コンテンツの詳細（目次）



※パソコン画面イメージ

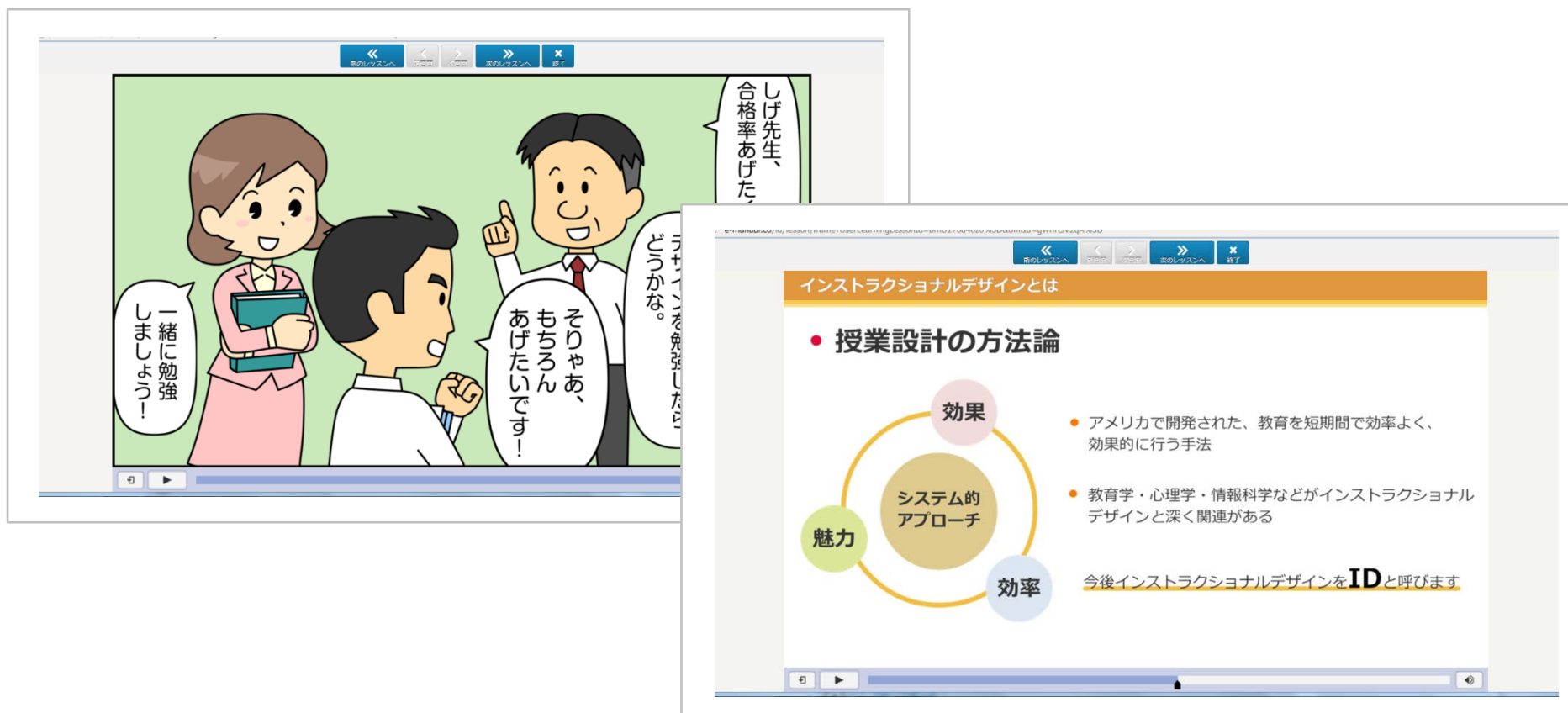


※スマートフォン画面イメージ

- ①すべての学習項目を終えた段階で「修了テスト」を用意。全問正解で講座を修了。  
修了証発行には②のアンケート（回答は任意）と活用事例インタビュー動画の視聴が条件。

### 3 プラットフォームの概要

#### ● コンテンツの再生画面



コンテンツの視聴は講座修了後でも期間内（2月29日）であれば何度でも可能。

# 3 プラットフォームの概要

## ● 確認テスト・修了テスト

問1

以下の図について、分析方法を①～③、適する学習領域を④～⑥の中から選びなさい。

分析方法： ①手順分析 ②階層分析 ③クラスタ分析  
学習分野： ④言語情報 ⑤知的技能 ⑥運動技能

① 手順分析

② 階層分析

③ クラスタ分析

④ 言語情報

⑤ 知的技能

⑥ 運動技能

問11

以下のガニエの9教授事象で①、②、③に入る組み合わせとして正しいものを選びなさい。

1. 学習者の注意を喚起する
2. ( ① )
3. ( ② )
4. 新しい事項を提示する
5. 学習の方針を与える (理解を促進する手法を用いる)
6. ( ③ )
7. フィードバックを与える
8. 学習の成果・達成度を評価する
9. 保持と転移を高める

① 練習の機会を作る ② 前提知識がない学習者を支援する ③ 定着度を高めるための活動を行う

① 授業の学習目標を知らせる ② 前提知識がない学習者を支援する ③ 定着度を高めるための活動を行う

① 授業の学習目標を知らせる ② 前提条件を思い出させる ③ 練習の機会を作る

① 練習の機会を作る ② 前提条件を思い出させる ③ 前提知識がない学習者を支援する

問12

以下の動機づけの内容は、ARCSのどの分類にあたるか選びなさい。

「学習内容に関係する、いま世間で話題になっているニュースを提示する」

自信 (Confidence)

※確認テスト例 (第3章 課題分析より)

※修了テスト

### 3 プラットフォームの概要

- 動画コンテンツ / I D活用事例 : インタビュー



※河原学園様 事例



※穴吹学園様 事例

3

## プラットフォームの概要

- 終了証の発行





### 3 プラットフォームの概要

- ドキュメントの配布

The screenshot shows the 'e-manabi' platform interface. The main content area displays a list of documents under the heading 'ID入門e-ラーニング講座 (配布資料)'. A table lists the following documents:

タイトル	最終更新	サイズ
ID入門e-ラーニング講座【コマシラバスフォーマット例】.docx	2015/12/15	19.1KB
ID入門e-ラーニング講座【シラバスフォーマット例】.docx	2015/12/15	37.4KB

必要なドキュメントを受講者に配布することが可能。

## 申込状況 (平成28年1月21日現在)

- 累計申込人数  
46校 238名

- 申込状況の推移

期 間	申込件数
12/15 ~ 12/29	69 名
12/20 ~ 12/26	104 名
12/27 ~ 1/2	1 名
1/3 ~ 1/9	35 名
1/10 ~ 1/16	17 名
1/17 ~ 1/21	12 名
合 計	238 名

## 受講状況 (平成28年1月21日現在)

- 全体 48%
- 各章ごとの受講状況
  - ・ 1章 40%
  - ・ 2章 29%
  - ・ 3章 27%
  - ・ 4章 24%
  - ・ 5章 22%
  - ・ 6章 20%
  - ・ インタビュー動画 13%

## 確認テスト状況 (平成28年1月21日現在)

- 確認テストは、各章の終わりに1問～10問程度用意された理解度チェックテストで、“全問正解”すると次の章の学習に進むことができる。
- 各確認テスト正答状況 (全問正解までの平均回数)
  - ・ 1章：7.3回
  - ・ 2章：1.3回
  - ・ 3章：2.0回
  - ・ 4章：7.3回
  - ・ 5章：3.5回
  - ・ 6章：1.4回

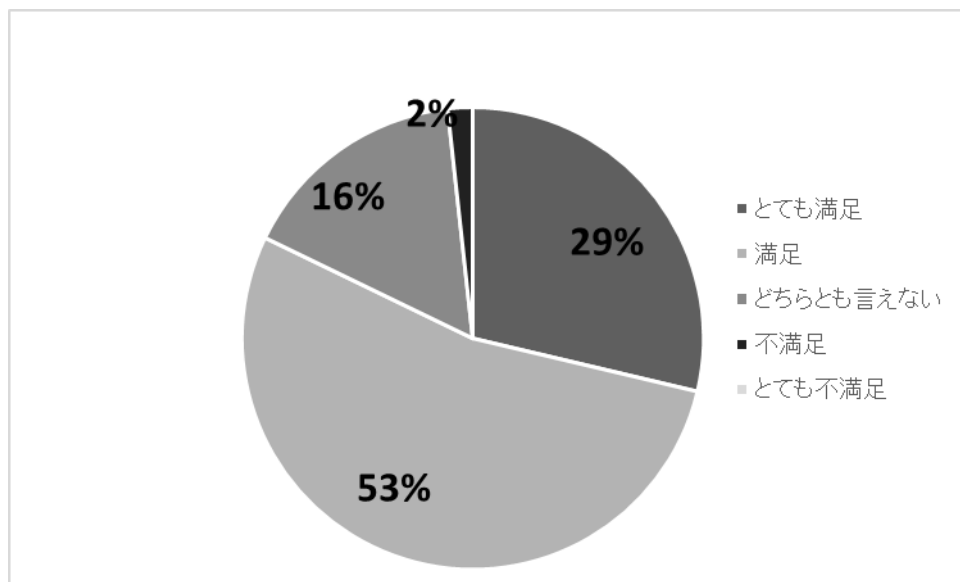
## 修了テスト状況 (平成28年1月21日現在)

- 修了テストは、講座の最後に用意された19問の理解度チェックテストで、“全問正解”することが修了条件のひとつとなる。  
※修了証発行には、別途インタビュー動画2本の視聴とアンケートの回答が必要
- 修了テスト正答状況 (全問正解までの平均回数)
  - ・ 2.6回

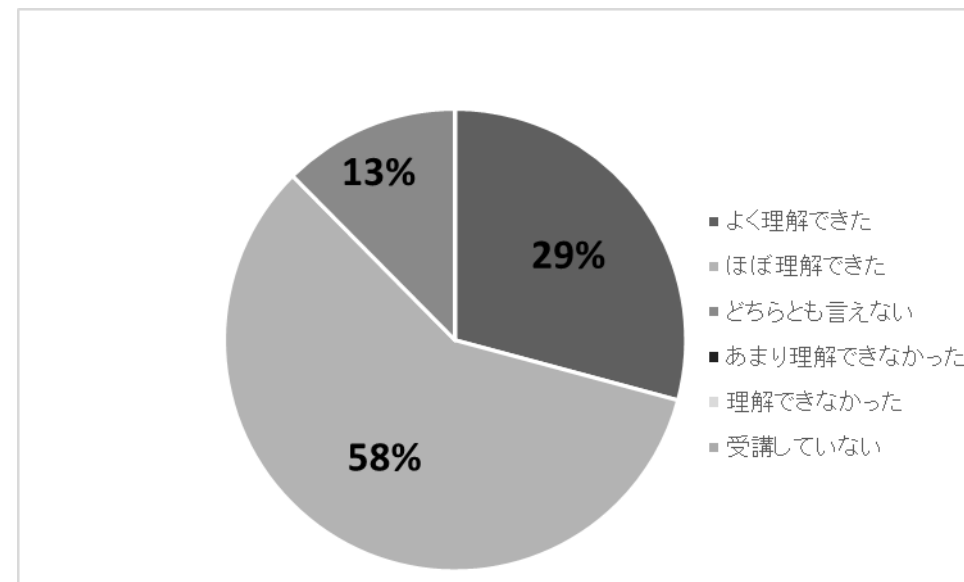
4

## 受講者アンケート結果 (平成28年1月21日現在 ※解答者数47名)

### ● コンテンツの内容について



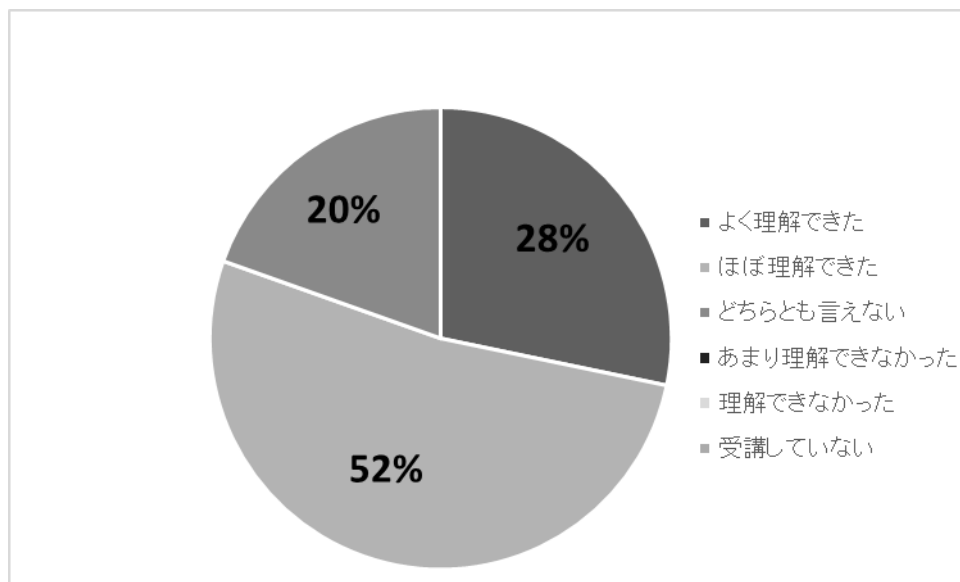
### ● 各章の理解について



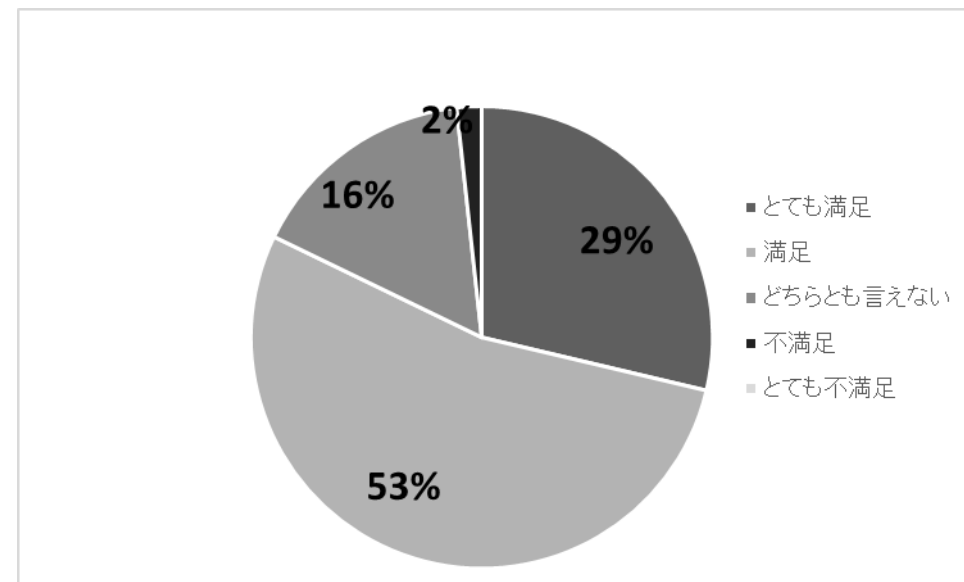
4

## 受講者アンケート結果 (平成28年1月21日現在 ※解答者数47名)

### ● 振り返り・新任研修に向けて



### ● 確認テスト・修了テストについて



## 受講者アンケート結果 (平成28年1月21日現在 ※解答者数47名)

### ● コンテンツに関するご意見・ご要望

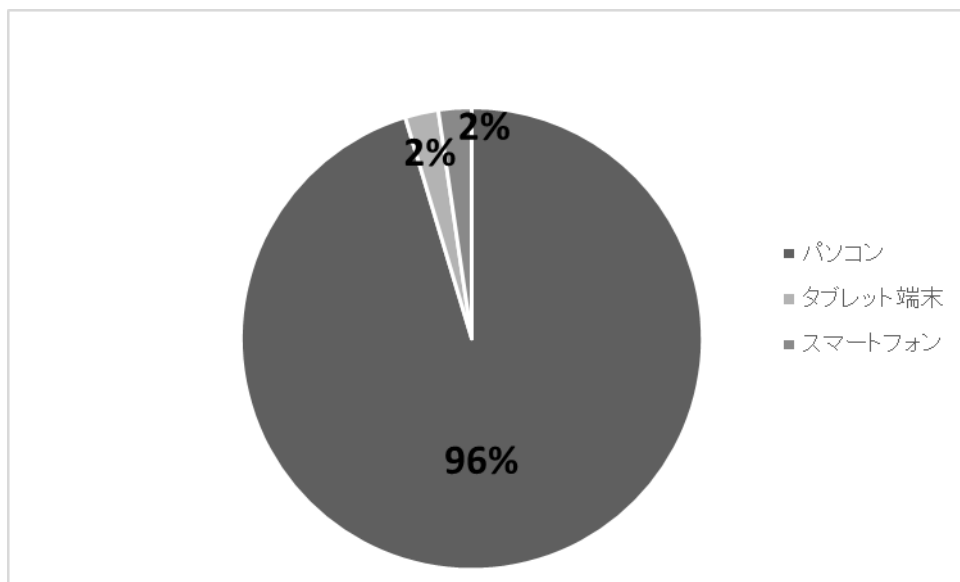
- ・ 基本的な内容でとてもよく、ボリューム的にも適切だと感じた。
- ・ テストを行い、自分自身が覚えていないところを再確認できて良かった。
- ・ 何度でもテストをやり直してもいいというのはいいと感じた。
- ・ 非常に参考になった。授業に生かしていきたいと思う。
- ・ 教員になり2年目、講習のタイミングといい、内容といい、大変参考になった。
- ・ 確認テスト、修了テストについて、不合格の場合、再度、テストを実施する際、間違った問題のみ出題されるとよい。
- ・ 専門用語を纏めた語彙集の単元があれば、最後の見直しが出来てよいと思った。
- ・ 分野にあった例えがあるととっても解りやすかった。
- ・ 確認テストの解説等があればもっとわかりやすかったと思う。



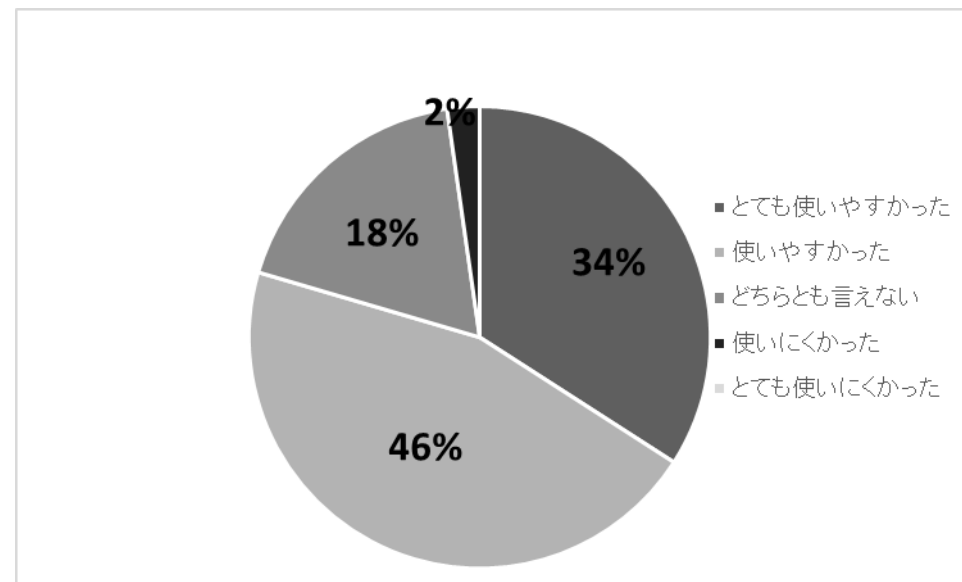
4

## 受講者アンケート結果 (平成28年1月21日現在 ※解答者数47名)

### ● 学習に使用した機種について



### ● プラットフォームの操作性について



## 受講者アンケート結果 (平成28年1月21日現在 ※解答者数47名)

### ● プラットフォームに関するご意見・ご要望

- ・ とても良く感じた。
- ・ 画面も見やすく、操作しやすかった。
- ・ 学習するうえでの再テスト実施の効率が悪いように感じた。
- ・ テストを再実施する際、間違ったところだけが出ると良いと感じた。
- ・ 倍速モードがあれば多忙な方も受講できるのではないかと感じた。
- ・ 確認テストで、他の選択肢がなぜ誤りなのかわからないものがあった。  
合格後に解説があると良いフィードバックになると感じた。